

令和4年9月5日

水産学部・水産科学院
学生各位

令和4年度秋・冬ターム 水産学部・水産科学院専門科目の授業実施方法について

1. 秋・冬タームの授業実施方法（行動指針レベル1・レベル2の場合）

対面での授業を基本として実施します。

※対面授業は、十分な感染予防対策を講じた上で実施します。

※授業科目により、以下の場合には一部の授業回をオンラインで実施することもあります。

①授業の実施形態等を踏まえ、感染防止策を講じたとしても著しく感染リスクが高い等の理由で、対面実施が困難な場合

②授業の一部にオンライン形式を組み入れると、より高い教育効果が生まれる場合

※今後の行動指針レベルの変更等に応じて、上記の方針は変更される場合があります。

2. 授業開始日

・秋タームの授業開始日は、10月3日（月）です。

・学部2年次専門科目（札幌キャンパス開講）については、授業開始日から2週間は、BCPレベル1及び2の場合は全科目対面での実施、レベル3の場合は全科目オンラインでの実施に統一されています。

・実験・実習科目の授業開始日は、授業担当教員の指示に従ってください。

・対面中心の授業実施になるため、通学して授業へ出席できるよう準備願います。帰省等で自宅を離れている場合は、授業開始日の1週間程度前には自宅へ戻り、体調管理に努めてください。

3. 対面授業実施時の感染防止対策

・体調不良・発熱等がある場合は、無理に登校せず担当教員に欠席の連絡を授業開始前にしてください。

・窓の開放等により換気を行うため、着脱可能な衣服を持参し体温管理をしてください。

・教室への入退室の都度、構内に設置された消毒液で手指の消毒を行ってください。

・構内では必ずマスクを着用してください（マスクは各自で用意してください）。

- ・毎朝、各自で健康観察（体温確認等）を行い、その結果を記録し、対面授業の際はその記録表を持参してください。（体温記録表は添付の様式等を活用してください。）

4. 教室

対面授業の前後にオンライン授業があり、自宅と大学間の移動時間が無い場合は、空き教室で、大学内の Wi-Fi を利用しオンライン授業を受講することが可能です。端末室（情報処理室）は授業で使用していない時間帯は利用可能ですが、端末台数に限りがあるため、自分のノートパソコンをフル充電の上、空き教室で受講してください。

【水産学部 2 年次学生：札幌キャンパス】

高等教育推進機構の空き教室を利用可能です。（学部専門科目の授業受講のための空き教室利用は、水産学部 2 年次学生のみを対象に認められているものです。）

教室利用に関する問い合わせ先：

学務部教育推進課全学教育担当（高等教育推進機構⑧⑨番窓口）

【水産学部 3 年次， 4 年次， 水産科学院学生：函館キャンパス】

講義棟の教室（情報処理室含む）について、授業で使用していない時間帯に利用可能です。

教室利用に関する問い合わせ先：

函館キャンパス事務部教務担当（電話：0138-40-5506・5623・5510）

5. 学習環境の整備

- ・授業は対面を中心に実施されますが、行動指針レベルの状況等によりオンラインでの受講が必要となる場合もありますので、引き続き、ノートパソコンと自宅のインターネット環境を整備してください。
- ・オンライン授業の受講環境を整えるのが困難な場合は、函館キャンパス事務部教務担当（kyoumu@fish.hokudai.ac.jp）に相談してください。

6. その他

- ・履修登録期間（年度当初の予定から変更されています。）

第 1 次登録期間： 9月22日（木）～ 9月28日（水）

第 2 次登録期間： 9月30日（金）～10月7日（金）

※時間割や履修登録の詳細については、別途 ELMS でお知らせします。

- ・科目毎の実施形態等については、シラバスの他、担当教員より ELMS での連絡や Moodle への資料掲載によりお知らせします。初回授業前に ELMS の授業グループからのお知らせを受信できるよう、履修登録は可能な限り初回授業の前々日までに行ってください。

- 各授業科目の実施形態について、対面実施予定の場合でも、行動指針レベルの状況や教室調整の結果等により、急遽オンラインでの実施となる場合がありますので、引き続き大学からのお知らせ（ELMS、ホームページ）に注意してください。